

雑草魂

作 古沢 亮十山口雄大（横浜 劇団麦の会）

登場草

ぎしぎし

めひしば

えのころ

ぎしぎし だからなくうちの存在意義っていうか、生きる意味って何なのか？ってことなんだよ

えのころ なんだよ、急に

めひしば そうだよどうしたの？

ぎしぎし いいから聞けよ、俺らは一体何なんだ？

えのころ なんなんだって、草だろう？

めひしば 草だよ

ぎしぎし そうだよ草だよ。草の上に「雑」を乗つけて雑草だよ。どこにでもいるような雑草だよ。だれも

見向きもしない雑草だよ。けどな！けど！俺らにだって名前はあるし役割がある！そうだろう！

えのころ まあそうだね

めひしば 役割ね。そういうこと言えば、「えのころ」なんかははっきりしてるよな

えのころ 僕？

めひしば 存在の意味って言うかさ、だって 猫をじゃらすためにいるんだろう？「猫じゃらし」って言われ

るぐらいなんだから

えのころ 本当は、そうじゃないんだけどね

めひしば え？そうなの？

えのころ ほら、僕って見た目がこんなじゃない？こんな形だから、猫と遊ぶためにいると思われがちなんだ

けどさ〜実は食用なんだよね〜僕って

ぎしぎし え？食えるの？猫じゃらし？

めひしば 粟だもんな

えのころ そう、でもね、猫をじゃらすために生まれて来たと思われてるんだよね

めひしば でも、気に入ってるんでしょ。それ？

えのころ うん、僕がこう、ふるふるふるってやると、猫がキヤッキヤ〜って追いかけて来るの。可愛い

いよ〜

ぎしぎし そんなんじやダメなんだよ！プルプルキヤッキヤしてんじやねんだよ！

めひしば 何を熱くなってるんだよ

ぎしぎし 見ろ！この麗らかな小春日和に誰一人として俺らには目もくれない！上ばかり見上げて！誰ひとり

足元の俺たちには関心すらない！いや！存在すら気が付いていない！なぜだ！

めひしば 花見に来ているからだろう

えのころ 今年の桜はキレイだね〜

めひしば 春だね〜日本の春だね〜

ぎしぎし (くしやみ) (くしやみ) (くしやみ)

えのころ どうした?

ぎしぎし 来たね

めひしば なにが?

ぎしぎし 花粉の季節 (くしやみ)

ぎしぎし 春だね

めひしば 桜だね

ぎしぎし 花粉だね

△夏▽へ

△夏▽

蝉が鳴いている。

猛暑の夏である、サングラスに麦わら帽子

えのころ アジク

めひしば 暑いね？

えのころ いま、何度？

めひしば そうねだいたいね？

えのころ いま、何度？

めひしば 36度

めひしば アジク今夜も熱帯夜か？

ぎしぎし (ゴホンゴホンと咳をする)

めひしば どうした

えのころ 夏バテ？

ぎしぎし やられた

めひしば 何を？

ぎしぎし 除草剤まかれた ゴホゴホ

えのころ 顔色悪いね

めひしば 茶色いね

ぎしぎし って言うか、枯れかかっているから…ゴホゴホ…夏が、この暑さが…

めひしば まく僕たちは「抜かれるか」

えのころ 「刈られる」か

ぎしぎし 「踏まれるか」

めひしば 「食われるか」

ぎしぎし 「枯れるか」か…

めひしば 君はどれがいい？

えのころ どれって…そうだな

ぎしぎし 俺は「食わりたい！」

えのころ なんで？

ぎしぎし 少なくとも旅ができる。この生まれ育った大地に別れを告げ

めひしば なるほど、口から胃へ小腸から大腸へ
ぎしぎし そして最後は！

えのころ やめろって

ぎしぎし ゴホゴホ、食われるなら、かわいい乙女に食べられたいく

えのころ 何処に雑草食べてる乙女がいるんだよ！牛か羊かその辺だろう

めひしば 夢、見させてやろうよ。夏、越せないかも知れないから・・・

えのころ そうだな・・・顔色悪いしな

ぎしぎし ゴホゴホ・・・綾瀬はるか、食べに来ないかな〜上戸彩でもいいか〜

めひしば 暑さで頭もおかしくなってるね

えのころ それにしても、暑いなあ

蝉が鳴いている

^秋^

△秋▽

静かに、コウロギが鳴いている。

めひしば 秋だね〜

えのころ 紅葉だね〜

めひしば 実ったね〜

えのころ たわわだね〜

めひしば 秋と言えば

えのころ 「読書の秋」

めひしば 「スポーツの秋」

えのころ 「食欲の秋」

ぎしぎし そして「俺の秋！」

めひしば なんだそれ？

ぎしぎし ジャジャ〜ン！猛暑の夏を乗り越え、除草剤との戦いを制し

めひしば 顔色いいね〜

ぎしぎし 秋だもん

えのころ 枯れて行くね、紅葉さんや、イチヨウさんが

ぎしぎし 銀杏くっせくな

めひしば あゝ迷惑そうにそんな、掃かないでよ

えのころ そうだよあゝひどいなあゝあのばああ

ぎしぎし 「まったく掃いても掃いても、無くなりやしない！あゝめんどくさい！」

めひしば 枯れるっていいね

えのころ どうしたの？きゆうに？

ぎしぎし 秋は草を詩人にするのさ

めひしば 生きて、生きぬいて、そして枯れて行く…静かに枯れて行く…人間だもの

えのころ 最後は違うね

ぎしぎし 枯れて行く…瑞々しさを失い…サヨナラと、眩きながら…落ちて行く…雑草だもの

えのころ 雑草だもの…

「恋人よ」が流れてくる

△冬△

△冬▽

ぎしぎし 寒いね

めひしば 寒いね

えのころ 降るね

ぎしぎし 降るかね

めひしば って言うか、降って来たね

えのころ 降って来たね

ぎしぎし 積もるね

めひしば 積もるね

えのころ かなり積もるね

ぎしぎし 眠いね

めひしば 寝ちゃだめだよ！

えのころ おい！寝ちゃダメ…

ぎしぎし 春になったらさく

めひしば なに？

ぎしぎし いま、寝てた？

めひしば ちよつとね

えのころ 春になったら？

ぎしぎし あの桜、咲くのかな？

めひしば 咲くでしょ？春になったら

えのころ きれいだったね？今年の春

ぎしぎし 草って、咲かないよね

めひしば 草だから

えのころ 草は生えるんだよ

ぎしぎし 生えるって、生えるって、生きるって書くんだね

めひしば 僕らは咲かないけど、生えるんだね

えのころ しっかり、生えよう！

ぎしぎし 春が来たら、また会えるかな？

めひしば 春が来たらね

えのころ 雪が溶けたらね

ぎしぎし 積もるね

めひしば 積もるね

えのころ 積もるね

ぎしぎし ♪雪が溶けて、川になって流れて行きます♪

めひしば ♪つくしの子が、恥ずかしげに顔を出します

えのころ ♪もうすぐ春ですね♪ちよっと気取ってみませんか♪

キャンデイズ「春一番」が流れる中

雪が雑草たちの上に降り積もる

おしまい